

< 資料提供 >  
令和5年5月23日  
県民文化スポーツ部文化振興課  
担当：山川 恵子  
内線：3842  
外線：076-225-1372

**令和5年度石川県職員（県立歴史博物館学芸員）  
採用選考試験の実施について**

令和5年度石川県職員（県立歴史博物館学芸員）採用選考試験を次のとおり行います。

1 採用予定人数

県立歴史博物館学芸員（日本美術工芸史） 1名  
県立歴史博物館学芸員（日本近代史） 1名

2 受付期間

令和5年5月23日（火）～6月22日（木）  
※6月22日までの消印有効

3 受験資格、提出書類等

別添、令和5年度石川県職員（県立歴史博物館 学芸員）採用選考試験案内をご覧ください。

4 問い合わせ・受験申込書提出先

金沢市出羽町3番1号 石川県立歴史博物館 TEL 076-262-3236

# 令和5年度 石川県職員（県立歴史博物館 学芸員）採用選考試験案内

令和5年5月23日  
石 川 県

令和5年度石川県立歴史博物館学芸員採用選考試験を次のとおり実施します。

## 1 受付期間

令和5年5月23日（火）～令和5年6月22日（木）消印有効

## 2 採用予定人数及び職種

職 種	職 務 内 容 等	採用予定人員
学芸員 （日本美術工芸史）	県立歴史博物館などにおいて、日本美術工芸史に関する調査収集や展覧会の企画立案、普及啓発に関する専門業務に従事します。	1名
学芸員 （日本近代史）	県立歴史博物館などにおいて、日本近代史に関する調査収集や展覧会の企画立案、普及啓発に関する専門業務に従事します。	1名

## 3 応募資格要件

### (1) 学歴

学校教育法による大学（短期大学を除く）、又は大学院で日本美術工芸史又は日本近代史に関する専門課程を卒業（修了）した者、又は令和6年3月31日までに卒業（修了）見込みの者で、日本美術工芸史又は日本近代史を専攻した者

(2) 博物館法に定める学芸員資格を有する者、又は令和6年3月31日までに取得見込みの者

(3) 年齢 昭和38年4月2日以降に生まれた者

(4) 欠格条項 地方公務員法第16条に規定する次の欠格条項に該当する者は応募できません。

① 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

② 石川県職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者

③ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

## 4 応募必要書類

(1) 令和5年度石川県職員（県立歴史博物館学芸員）採用選考試験申込書（別添様式）・・・ 1通

(2) 自己紹介書（別添様式）・・・ 1通

(3) 大学卒業（又は見込）証明書又は大学院修了（又は見込）証明書・・・ 1通

(4) 学芸員資格取得（又は見込）証明書・・・ 1通

(5) 業績一覧（別添様式）・・・ 1通

(6) 主要論文（卒業論文、修士論文を含む）の写し・・・ 2編各2部

## 5 応募方法

- (1) 応募必要書類の提出は、石川県立歴史博物館総務課あてに郵送又は持参してください。
- (2) 郵送する場合は、封筒の表に「学芸員申込」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。
- (3) 応募締切後、7月14日（金）までに書類審査結果及び試験日程等を郵送で通知します。  
（7月14日（金）までに通知が届かない場合は、必ず連絡願います。）
- (4) 提出された応募書類は、返却しません。

## 6 選考方法

区 分	審査種目	配 点	内 容
書類審査	業績一覧 主要論文	250点	職務に必要な能力や意欲について、提出された業績一覧及び主要論文により審査します。
第1次試験	書類審査合格者に対し、次により行います（7月23日（日）に実施予定）。		
	小論文 （90分）	250点	博物館学に対する理解度、思考力及び文章による表現力について論文試験を行います。
	適性検査	—	職務の遂行に必要な素質及び適正について検査を行います。 <small>（注）適性検査の結果は、第2次試験の面接の参考として使用します。</small>
第2次試験	第1次審査合格者に対して、次により行います（8月6日（日）に実施予定）。		
	面接試験	500点	主として人物について、個別面接により試験を行います。

## 7 採用予定時期

採用が内定した者は、原則として令和6年4月以降に採用され、石川県立歴史博物館に勤務することとなります。ただし、令和6年3月31日までに応募資格要件における学歴要件を満たさなかった者又は学芸員の資格が取得できなかった者は採用されません。

## 8 選考結果の情報提供

この選考結果については、口頭で情報提供を求めることができます。

なお、電話、はがき等による請求はできませんので、受験者本人が本人宛の通知書（石川県立歴史博物館が発した本件に係る通知書）又は自動車運転免許証、旅券等官公署の発行する写真貼付の証明書、その他本人であることを確実に証明できる書類を持参の上、あらかじめ連絡の上、県の休日を除く日の午前9時から午後5時までの間に提供場所へお越しください。

区 分	提供対象者	提供内容	提供期間	提供場所
書類 審査	書類審査 不合格者	当該審査・試験 の点数及び順 位	合格発表の 日から起算 して1カ月 間	石川県立歴史博物館総務課 （金沢市出羽町3番1号）
第1次 試験	第1次試験 不合格者			
第2次 試験	第2次試験 不合格者			

## 9 給与等の待遇

### (1) 初任給

採用時の年齢	給料月額+地域手当
22歳(大学卒)	約205,200円
30歳(大学院卒 職務経験6年)	約273,100円
40歳(大学院卒 職務経験16年)	約308,200円

(注) この額は、令和5年4月採用者のもので、金沢市内に勤務した場合の地域手当を加算した額となっています。人事委員会勧告に基づき改定されることがあります。

### (2) 諸手当

期末手当、勤勉手当、扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当等が、それぞれの支給要件に応じて支給されます。

### (3) 勤務時間等

4週8休制の勤務体制となっています。

また、休暇は、年次有給休暇(年間20日、採用1年目は採用月に応じ2~15日)のほか夏期休暇などの特別休暇が付与されます。

### (4) 福利厚生

健康の維持・増進のための各種健康診断、給付・貸付事業を行う共済制度及び互助会制度等があります。

## 10 問い合わせ先(申込書の請求先及び必要書類の提出先)

石川県立歴史博物館 総務課

〒920-0963 石川県金沢市出羽町3番1号 TEL:076-262-3236

石川県立歴史博物館ホームページ <https://ishikawa-rekihaku.jp/>

### ☆☆石川県立歴史博物館が求める職員像☆☆

当館の魅力向上と活性化に向け、次のような人材を求めています。

- 石川県の歴史と文化に係る新たな価値を創出できる調査研究能力を持つ人材
- 石川県の歴史と文化の魅力を広く発信する展覧会や教育事業を企画立案できる人材
- 業務に責任感を持って従事するとともに、高いコミュニケーション能力を持つ人材



# 自己紹介書

令和5年 月 日記載

石川県立歴史博物館

受験番号	(記載しなくてよい)		ふりがな		性別	生年月日		令和5年4月1日現在
			氏名		男・女	昭和・平成 年 月 日生		歳
最終学歴	学 校	学 部	学 科	在 学 期 間		卒・中退等		専 攻
				年 月から 年 月まで		卒業(修了) 卒業(修了)見込 中 退		
最終の勤務先	勤務先(部、課、係まで)			所 在 地		在 職 期 間		職 名
						年 月から 年 月まで ( 年 カ月間)		
	勤 務 先 内 容							
従 業 事 務 し 内 容								
志 望 理 由	(石川県を志望する具体的理由をご記入ください (U・Iターン希望等。))							
職 務 関 連 ス キ ル	(令和5年度石川県県職員 (県立歴史博物館学芸員) 採用選考試験申込書の「10 免許、資格等」のほかに、あなたが保有するICTやパソコン操作、語学等、歴史博物館の職務に活かせると思われる特技、スキルを記入してください。)							
自 己 分 析	(あなたの性格、セールスポイント等について記入してください。)							
職 場、地 域 等 に お け る 活 動	(ボランティア、クラブ活動等でのあなたの役割等について記入してください。)							

記入しないでください ⇒

※ この用紙は、該当する項目のすべてについて記入し、申込書に添えて提出してください。

※ この用紙は、あなたをPRするためのものです。記載された内容は、審査の対象となりますから正確に記載してください。

## 業 績 一 覧

A4版用紙の右上に氏名と頁数（NO1～）を記載し、以下、内容別に横書き・新規順に記載してください。

### 1. 研究

※ 編著書、学術論文、報告書、資料目録、図録など項目を示し記載。査読論文の場合、タイトルに下線表記してください。

- ① 著者名
- ② タイトル ※書籍の場合は分担部分タイトル
- ③ 所収先（雑誌名又は書籍名）
- ④ 巻号数
- ⑤ 発行・出版元
- ⑥ 頁数
- ⑦ 発行年月 ※西暦表記
- ⑧ そのほか（受賞など）

#### 【記載例】

〈編著書〉

石川太郎「加賀藩の政治と文化」能登次郎編『石川の歴史』金沢出版 38～42 頁  
2017年8月

〈学術論文〉

石川太郎「一向一揆の研究」『日本歴史研究誌』4巻3号 日本歴史学会 1～12 頁  
2018年3月

### 2. 学会発表

- ① 発表者名
- ② タイトル
- ③ 発表会名
- ④ 発表場所
- ⑤ 発表年月

#### 【記載例】

出羽一郎・石川太郎・広坂次郎「能登の古墳文化」北陸考古学会年会 金沢大学  
2017年6月

### 3. 共同調査研究など

- ① 調査名称
- ② 調査主体
- ③ 調査研究責任者の職・氏名
- ④ 実施期間
- ⑤ 参画のかたち
- ⑥ 活動内容

#### 【記載例】

「石川県における製塩土器の分布」石川県立歴史博物館 学芸部長 石川太郎  
2016年4月～2017年3月 能登地区調査担当 遺跡の踏査、採集遺物の分類・整理・  
実測

### 4. 展示・教育など博物館活動

- ① 事業名
- ② 実施期間
- ③ 担当業務

#### 【記載例】

石川県立歴史博物館特別展「明治維新」 企画担当 2018年8月1日～9月5日